

## 平成27年度第1回四街道市障害者就労支援センター運営委員会議事録

日 時 平成27年11月4日(水) 13時30分  
場 所 四街道市障害者就労支援センター サンワーク  
出席委員 大槻 盈紀・土岐 満・小澤 珠美・富岡 将訓  
野村 泰将・平井 和江  
出席職員 小澤福祉サービス部長・吉橋障害者支援課長・後藤所長・  
山田副主幹・松戸主査補

### ◎会議次第

1. 開 会
2. 部 長 挨 拶
3. 委員自己紹介
4. 職 員 紹 介
5. 会長・副会長の選出
6. 会長挨拶
7. 議 題
  - (1) 平成26年度決算状況について
  - (2) 平成27年度事業状況について
  - (3) 今後の運営について
  - (4) その他
8. 閉 会

## ◎会議経過

事務局 (松戸) それでは、定刻となりましたので、平成27年度第1回四街道市障害者就労支援センター運営委員会を開会いたします。

本日は6名のご出席を頂いておりますので、障害者就労支援センター条例施行規則第12条第2項の規定により、会議が成立していることをご報告申し上げます。

事務局 (松戸) それでは会議次第により進めて参ります。

小澤福祉サービス部長よりご挨拶を申し上げます。

小澤部長 本日は、ご多忙の中ご出席をいただきましてありがとうございます。また、今回は、運営委員を快くお引き受けいただき感謝申し上げます。

会議次第に従い、審議をお願いします。本日の議題(3)今後の運営については、サンワークの現状を踏まえて、私の方からご説明をします。委員の皆様のご意見・質問をいただければ最良です。よろしくお願いいたします。

事務局 (松戸) 続きまして、第1回の運営委員会でございますので、委員皆様方に自己紹介をお願いします。

(委員自己紹介)

事務局 (松戸) ありがとうございます。

続きまして、吉橋障害者支援課長から職員の紹介をさせていただきます。

(吉橋課長より、職員紹介)

事務局 (松戸) それでは、会議次第の会長、副会長の選出に入りたいと思います。

障害者就労支援センター条例施行規則第11条第2項の規定により、会長及び副会長は、委員の互選によるとなっております。

選出までの間、座長を小澤福祉サービス部長にお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

(異議なし)

小澤部長 会長が選任されるまでの間、暫時座長を務めさせていただきますので、よろしくご協力の程、お願いいたします。早速ですが、障害者就労支援センター条例施行規則第11条第2項の規定により、会長及び副会長は、委員の互選による。となっておりますが、如何いたしましょうか。

皆様からのご意見がないようですので、事務局一任で、如何でしょうか。

(異議なし)

小澤部長 それでは、事務局の案を提出してください。

事務局 事務局の案としては、会長に富岡委員、副会長に大槻委員をお願いしたいと思えます。  
(後藤所長)

小澤部長 ただ今、会長に富岡委員、副会長に大槻委員にと、事務局案が出されましたが、如何でしょうか。

(異議なし)

小澤部長 異議なしとのことですので、富岡委員に会長を、大槻委員に副会長をお願いします。

ご協力ありがとうございました。進行を事務局にお返しします。

事務局 ありがとうございます。それでは、富岡会長よりご挨拶をいただきたく存じます。  
(松戸)

富岡会長 翠昴会に所属し、19年障害者福祉の仕事は携わっています。ネットワークとは長くお付き合いをさせていただいています。どうぞよろしくお願いいたします

事務局 ありがとうございます。続きまして大槻副会長、ご挨拶を頂きたいと存じます。  
(松戸)

大槻副会長      よろしくお願ひします。

事務局  
(松戸)            ありがとうございました。  
                      それでは、会議次第の7、本日の議題に入らせて頂きます。  
                      議事の進行を富岡会長にお渡ししたいと存じます。富岡会長、  
                      お願ひいたします。

富岡会長            それでは、議事の進行を務めさせて頂きます。  
                      本日、傍聴希望者がおりますでしょうか。

事務局  
(松戸)            傍聴希望者が2名おられます。  
                      本日の議事に関しましては、四街道市情報公開条例第8条第1  
                      項各号及び第2項に該当すると思われる情報はなく、また、会議  
                      を公開することにより、公正かつ円滑な議事運営に著しい支障が  
                      生じることは、予想されないため、会議は公開で行いたいと考えて  
                      しております。

富岡会長            ただいま、事務局より本日の会議については、公開としたいと  
                      の案がありましたが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

富岡会長            異議がないようですので、本日の会議は公開で行います。  
                      傍聴者の入室を許可します。

富岡会長            それでは、議事に入らせて頂きます。議題の1、平成26年度  
                      決算状況について、事務局から説明をお願いします。

事務局  
(松戸)            平成26年度の決算状況及び事業報告について、順次、説明い  
                      たします。それでは、平成26年度決算及び事業の収支状況から  
                      説明いたします。

(資料1～4ページに基づき説明)

事務局  
(山田)            続きまして、平成26年度の事業の報告について、説明させて  
                      いただきます。

(資料5ページに基づき説明)

富岡会長        それでは、ただいまの説明に対する質疑を行います。何かご質問等がありますでしょうか。

(特になし)

富岡会長        特にないようなので、次にまいります。  
議題の2、平成27年度事業状況について、事務局からの説明をお願いします。

事務局  
(松戸)            平成27年度事業の予算及び収支の状況について、説明させていただきます。  
(資料6～9ページに基づき説明)

事務局  
(山田)            続きまして、平成27年度事業のうち、事業進捗状況について、説明させていただきます。  
・利用者支援については、9月に就職活動を行い、2名の方が就職に結びついた。就職し、1か月が経過したが元気で通勤している。就職者の仕事内容については、市原市でハウス農園の仕事をしている。

富岡会長        それでは、ただいまの説明に対する質疑を行います。何かご質問等がありますでしょうか。

(特になし)

富岡会長        特にないようなので、次にまいります。  
議題の3、今後の運営について 事務局からの説明をお願いします。

事務局  
(小沢部長)        今後の運営について、サンワークの現状について説明いたします。  
・サンワークは、昭和58年に開所されました。その時の市長も身体障害者ということ、県内に授産施設が少なかった時代であった。開所当初からクリーニングを行い、工賃も4万～5万円出せていた。サンワークは、社会参加の場と就労に向けての支援を行ってきた。現在は利用者が8名となってしまった。利用者獲

得のため、近隣の市役所や特別支援学校にサンワークに入れてもらうように挨拶まわりを行ったが、利用には結びつかなかった。就労継続支援B型の対象者は、就労しても就職に結びつかなかった人であるため、新卒者の受け入れができなくなってしまったことも人数の確保ができなくなった要因です。現在の利用者の平均年齢は、55歳と体力的にも衰えが来ている。また、議会でも問題になっているが、クリーニング事業について、おむつも布から紙に施設も変わってきている。布おむつの使用量が減ってきている。新規の施設では、布おむつは使わない現状である。国へ布おむつの必要性・受け入れについて要望を出したが、回答が得られなかった。布おむつの事業が難しくなり、新規事業を検討してきた。県内でやっていない事業を考え、トイレトペーパー事業など、しかし設備投資に数千万円、工事期間に1年かかる状況。他の事業も検討したが、設備投資が難しく、新規事業は難しかった。千葉県内の授産施設は、平成2年の時は7か所だったが、平成27年の就労系事業所は300か所以上、近隣でも50か所にもなる。市直営で行ってきたサンワークの目的は達成されたので、今年度でサンワークの事業を終了することになった。今いる利用者さんの移行先を早めに見つけることが、最優先で、これから議会に持っていき、来年3月に終了となる。利用者・保護者に対して、説明会を終えている。今後について、利用者本人・家族の希望を聞きながら、対応し、年内には、内定していく予定である。布おむつの事業は、契約してくれている施設と調整しながら、年内いっぱい終了していく予定である。職員については、運転手が2人から1人になってしまった。市直営の施設はなくなるが、今年、4月から就労系事業所の支援を市としても援助している。その1つとして、市役所の中で、事業所で作ったものを販売できるようになっている。障害者の方が、施設の中だけでなく、市民の人と近い関係が作れる場としても活用していきたい。

富岡会長

それでは、ただいまの説明に対する質疑を行います。何かご質問等がありますでしょうか。

野村委員

サンワークの建物はどうなるのか。税金の無駄がないように、

有効に利用してほしい。サンワークがやめるのであれば、隣の市場も市有地であれば、やめたほうが良いのではないかと。両方の施設を使えば、広い土地の活用ができるのではないかと。

事務局 (後藤所長) 現時点では、建物の利用は決まっていない。これから市として検討をしていく予定である。

野村委員 第一作業所は、廃止になるのですか。サンワークの人が利用できるのですか。

事務局 (後藤所長) 第一作業所は、サンワークと別な事業のため、現在そのまま継続になる。第一作業所は、知的障害者の通所施設である。地域活動支援センターで、市内の人を対象にしている。市外（千葉市、成田市）の人の利用はできない。サンワークの市内利用者は、移行先としての希望はない。

土岐委員 サンワークのクリーニング事業が難しければ、しいたけが一年間採れれば、廃止せずにやっていけるのではないかと。

事務局 (後藤所長) 3.11の地震の後から、原木の購入が難しく、園芸事業（原木しいたけ栽培）では、しいたけが発生せずに、販売ができなかった。園芸事業だけでは難しい。

富岡会長 説明会が開かれているが、利用者、家族から何か意見はあったのか。

事務局 (後藤所長) 10月9日に説明会を開催したが、利用者・家族から事業廃止については理解を得た。逆に、家族から事業の運営の厳しさから、仕方のない状況であると納得される意見があった。今後、事業廃止について、10月10日に保健福祉審議会、10月12日に自立支援協議会、12月議会で順次報告していく予定である。

富岡会長 自分は、永幸苑に勤めていて、布おむつを使ってきた。紙おむつの使用は少ない。布おむつがよかったところは、人の体型、障害に合わせて介護技術を持って提供できる。障害者の人とのコミュニケーションが図られることや介護技術の向上にもつながった。

布おむつで専門技術を育てられてきたので、サンワークが終わってしまうのは残念である。就労系の事業所が増えてきて、競争の時代に入ってきている。残念ではあるが、最後まで、利用者の行き場をお願いします。

事務局 (後藤所長) 四街道市障害者就労支援センターサンワークは、地域の中で障害者の社会資源である。この建物も障害者のために活用してもらいたいと思う。最後までいい形で、できたと思う。

富岡会長 議題の4、その他について 事務局からの説明をお願いします。

事務局 特にありません。

富岡会長 それでは、議事は全て終了しましたので、進行を事務局にお返しします。

事務局 それでは、以上をもちまして、平成27年度第1回四街道市障害者就労支援センター運営委員会を閉会いたします。どうもありがとうございました。